

平成30（2018）年6月

軽自動車新車販売速報

平成30（2018）年7月2日
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：堀井仁，略称：全軽自協）の調べによる平成30（2018）年6月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数，トレーラー等を除くナンバーベース）は，全体で161,004台，前年同月比0.4%減となり，3ヵ月ぶりのマイナスとなりました。

車種別では，乗用車は122,889台で前年同月比0.4%増（3ヵ月連続増），貨物車は38,115台で同3.0%減（8ヵ月ぶり減）。貨物車の内訳は，ボンネットバン813台で前年同月比45.8%減（16ヵ月連続減），キャブオーバーバン21,459台で同0.1%増（15ヵ月連続増），トラック15,843台で同3.0%減（9ヵ月連続減）となっています。

この結果，平成30年上期（1～6月）の新車販売台数は1,000,120台，前年同期比2.7%増となり，上期としては2年連続のプラスとなりました。

上期販売台数の内訳は，乗用車が790,196台で前年同期比2.8%増（2年連続増），貨物車が209,924台で同2.2%増（2年連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバン5,724台で同40.4%減（18年連続減），キャブオーバーバン112,286台で同11.8%増（3年連続増），トラック91,914台で同3.7%減（2年ぶり減）となっています。